



神奈川県



新たなステージに向けて（20—1）

～18人の再就職活動～

40代・50代・60代

シニア

ジョブスタイル

—かながわ—

<目次>

【40代】

事例1 続けることが何より大事

技術者 男性47歳

事例2 失敗を踏まえて再チャレンジ

食料品の製造 男性49歳

事例3 面接対策で本番に向けて自信をつけよう！

公務（事務補助） 女性49歳

【50代】

事例4 55歳からの再就職活動～十分な準備で「採用」に至りました

福祉施設相談員 女性55歳

事例5 キャリアの棚卸をして宝を探しましょう

医療事務 女性56歳

事例6 志望動機に注意

独立行政法人 事務（契約社員） 女性56歳

事例7 応募を続けることで必ず未来が開きます。

公務（事務補助） 男性58歳

【60代】

事例8 客観的な視点をもって活動。希望職種へ

相談員 女性60歳

事例9 棚卸、応募書類の見直しから、希望どおりの仕事に就けました

施設管理 男性60歳

事例10 自分の趣味が仕事に結びつきました！

自動車販売（営業） 男性60歳

- 事例 1 1 舵を切る
マンション管理員 男性 62 歳
- 事例 1 2 定年退職後は何としても新しく取得していた資格を生かしたかった
不動産事務 男性 62 歳
- 事例 1 3 新たな環境での就労
公立小学校理科支援員 女性 62 歳
- 事例 1 4 現状の労働環境の中で自己分析ができた
安全衛生管理者 男性 65 歳
- 事例 1 5 こだわること、こだわらないこと
機械設計 男性 66 歳
- 事例 1 6 諦めない心～柔軟な考え方
送迎バス運転手 男性 66 歳
- 事例 1 7 自分に合った働き方を求めて
マンション管理（清掃） 男性 69 歳
- 事例 1 8 従来系の職で、心身共に少し軽めに働ける仕事しかないとの考えで探した
設備管理 男性 69 歳

私が見つけた働き方**○来所時の状況**

早期退職後、転職エージェントを利用し、経験を生かせそうな求人に応募し続けましたが、4か月が過ぎ、応募が200件を超えても結果が出ず、見通しが立たない状況で、精神的にも厳しい状況でした。そのような時、インターネットでシニア・ジョブスタイル・かながわのを知り、藁にもすがる思いで訪問しました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

カウンセリングでは、状況を説明した上で今後の就活の進め方について相談させていただきました。

まずは、年齢を含め、現実を確認したうえで、職務経歴書の修正についてアドバイスをいただきました。

また、当初はハローワークの求人には応募していなかったのですが、ハローワークにも魅力的な求人があると教えていただいたことをきっかけに、後日、検索してみたところ、後に内定をいただくことになる求人を見つけることができました。

活動が長期に及び、かつ、うまくいかない時は、精神的に相当疲弊します。私の場合は、まわりの友人・知人、組織、そしてジョブスタのカウンセラーに相談することで、活動する力をいただき、書類の見直しを繰り返し行ったりと、活動の範囲を広げることができました。

面接で何度失敗しても、その経験が必ず次につながります。書類が通らなくても、応募しなければ可能性はありません。「続けること」が何より大事です。時にはまわりの方に助けを求めながらも、活動を続けることで道は開けると思います。苦しい半年間でしたが、すべての行動に意味があり、内定に至ったと考えています。

○ジョブスタを利用しての感想

追い詰められた状況であっても、カウンセラーの方と会話することで、新たな気づきがあり、精神面でも救われ、活動を続けることができました。

相談させていただいたことで、活動の視野が広がり、本当に良かったと思います。ありがとうございました。

失敗を踏まえて再チャレンジ

私が見つけた働き方

○来所時の状況

これまで、製造業や倉庫作業など、いくつかの職場を経験し、これ以上転職を重ねたくない気持ちで就活に臨んでいたところ、内定をいただき、就職することにしました。これまで相談していたカウンセラーからは、もっと自分の適性を考え、長く働くことができるかどうか見極める必要があるとアドバイスをいただいていたのですが、やはり、少しでも早く就職できたらと考え、その会社への就職を決めてしまいました。自分では納得して入ったつもりでしたが、実際に働いてみるといろいろな面で違和感を覚え、長く就業できる場所ではないと判断、非常に残念ではありましたが、わずか 1 週間で自ら退職の道を選び、再チャレンジするためにジョブスタで相談を再開することにしました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

ジョブスタでは、これまでも履歴書の作成や面接対応などのアドバイスや、演習も行っていただきましたが、今回の退職を振り返ると、以前から担当カウンセラーの方に指摘されていたとおり、自分に合った仕事内容なのか、適応できる職場であるかどうかを十分検討する必要があると痛感しました。企業の観察も不十分で、改めて面談でこれまでの就活について振り返りを行うことにしました。

その結果、通勤時間や給与、雇用上の身分などといったことは仕事を選ぶうえで大切な要素ではありますが、それ以上に、今後長く勤めていくうえで最も重視しなければならないことは自分自身のその職場への「適応可能性」ではないかという結論に至りました。

また、ハローワークの求人票を見て採用面接を受けた時、面接官から求人票の内容とは異なる説明を受けたことがありました。カウンセラーからは、同じ求人が民間人材会社にもあった場合、双方の求人情報を細かく比較・検討すること、また、「面接に行くのではなく、確認しに行く」気持ちで臨むようアドバイスをいただきました。

今回の就活で特に意識して取り組んだのは、カウンセラーからいただいた「面接は確認の場」というアドバイスを実践すること。自分に合った応募先であるかどうかの確認を徹底しました。

4社に応募しましたが、退職後、3週間で新たな職場を決めることができたのは、前回の失敗を生かし、面接での確認や、実際に職場を見せていただくなど、自分に合った仕事・職場なのかを色々な面から意識して取り組んだからだと思います。

これで終わりではなく、その会社に定着し、腰を据えて長く働くことを目標としています。

○ジョブスタを利用した感想

自分は、普段、積極的に話すタイプではないのですが、分からないことや、不明な点、悩みがあるときなどは、総合相談を利用させていただきました。人と話す機会も増やすことができ良かったと思います。

また、ジョブスタ内には検索機もあり限られた時間の中でも活動できるので、大変助かりました。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

28年間、一般事務を経験し、直近の会社は化粧品メーカーで、業務内容は好きな化粧品関係の仕事でしたが、コロナ禍により人員削減があって業務量、残業も増えたため、今後の働き方を見直したいと考え、退職を決断しました。

再び一般事務職を希望していたため、年齢的に転職先があるのか不安に感じていた時、知人から公務の仕事をお勧められました。

併せて、ジョブスタの存在を教えてください、訪問しました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

事務職経験は長いのですが、民間の経験のみで、行政事務は初めての応募でした。

カウンセラーの方から、履歴書の書き方、写真、面接時の服装、髪形など、きめ細かく指導していただきました。

長年、面接の機会がなかったため、面接時に緊張してしまい、朗読口調になってしまう私に対し、少しでも緊張を和らげることができるよう、面接のシミュレーションや答え方についてアドバイスを下さったので、落ち着いて面接に臨むことができるようになりました。

面接6回目にて内定をいただきましたが、そこへ至るまでの間、おすすめの求人を教えていただいたり、面接後には結果を確認するために電話をくださるなど、非常に親身に相談に乗ってくださったおかげで今の自分があるのだと思います。一人では心が折れてしまっていたと思います。

○ジョブスタを利用した感想

カウンセラーの方からいろいろなことを指導していただきました。ジョブスタを利用して自身の至らないところも痛感しましたが、明るく、話しやすいという長所があるということをお教えくださり、前向きになることができました。温かく応援して下さったこと、非常に感謝しています。ありがとうございました。

まだまだ働き続けたいと思っていますので、今後もお世話になりたいと思います。

事例 4 55歳からの再就職活動 ～十分な準備で「採用」に至りました

福祉施設相談員 女性 55歳

私が見つけた働き方

○来所時の状況

家庭の諸事情も一段落し、55歳から再就職を開始。管轄のハローワークを訪れた際にいただいたパンフレットでジョブスタの存在を知り、数日後、訪問しました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

成功の転機は、ジョブスタでカウンセラーの方に出会えたことです。

「55歳からの再就職、果たしてうまくいくのか」資格保持者で、経験もあったのですが、不安ばかりが募っていました。

そのような状況の中でのカウンセリングでは、まず職業検索の方法を教えてくださいました。その結果、私が希望している職種に的を絞ることができるようになり、併設するハローワークで紹介状もいただくことができたので、あれよあれよという間に事が進んでいきました。

応募書類の作成もご指導いただきました。的確なご指導により、応募書類もスムーズにできるようになりました。また、面接指導も行っていただいたので、落ち着いて面接に臨むことができました。

おかげさまで、現在の職場で働き始めてから数日経ちました。慣れないことばかりですが、皆さまとのコミュニケーションを大切にしながら業務にあたりたいと思います。

今後、信頼を得ていきながら、自分の存在を確立することを目指して日々精進しています。

○ジョブスタを利用した感想

ジョブスタの存在に、心より感謝申し上げます。担当のカウンセラーの方には大変お世話になりました。令和4年には年金制度も見直されます。シニア世代が年金を受給しながらも働きやすい社会となります。

社会から必要とされ、賃金を得られることは大きな喜びであり、生活も安定させてくれます。健康に気を付けながら業務に励みたいと思います。

これを読んで、一人でも多くのシニア世代の方がやる気になってくれればうれしいです。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

アパレルの販売員として勤務していましたが、会社の業績不振を理由に契約を打ち切られ、次にやるなら新しい業種に就きたいと思っていましたが、何が自分に適しているのか、何をどう探していけばいいのか全く分かりませんでした。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

ジョブスタで職業適性診断を初めて受けたところ、自分の中では全く経験のない医療や介護分野が適職として診断されたので、カウンセラーに相談してみました。

カウンセラーからは、これまでの事務や販売での接客の経験を活かしつつ、医療・介護などの分野にまで窓口を広げて進んでみたらどうかとのアドバイスをいただき、早速、その分野で探してみることにしました。

また、その仕事を探すための検索方法を教えていただいたり、新しい分野に応募する際の履歴書・職務経歴書の書き方のアドバイスもいただきました。親切に相談にのっていただき、励ましてくださったおかげで医療関係の事務に仕事が決まった時は本当にうれしかったです。自分ではわからなかった内面にあるものを引き出してくださったカウンセラーの方には感謝しかありません。

○ジョブスタを利用した感想

ジョブスタの皆さんは親切な方々なので、就職で迷っている方は一度相談されるといいと思います。

ジョブスタの皆さん、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

任期満了に伴う退職を9月に控え、4月ごろから応募書類の作成を開始し、書類の添削やアドバイスをいただきたいと考え、前回作成した履歴書・職務経歴書をもとに、現職で経験してきたことを追加し、アップデートした上で、以前にも利用したことのあるジョブスタを訪問しました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

これまで何度か就活をしましたが、以前は、書類選考で不採用となり、面接まで到達できないことが多々ありました。

今回の就活では特に履歴書の志望動機について注意しました。特に、自分の経験が応募先の求める経験と一致している場合には、応募先の求める経験に沿った形で『「戦力になれます！」アピール』を心がけました。

○ジョブスタを利用した感想

WEBキャリアカウンセリングができるようになり、大変助かりました。急な面接や、交通機関の運休で直接伺うことができない場合にWEBでご対応いただき、不安になることなくカウンセラーの方に相談することができ、WEB面接の練習にもなりました。

また、的確なアドバイスで支えていただき、感謝しております。

応募を続けることで必ず未来が開きます

公務(事務補助) 男性 58歳

私が見つけた働き方

○来所時の状況

コロナ禍で前職企業の経営悪化による事業縮小、組織再編の実情を熟慮した結果、定年まで2年早い段階で退職を決意し、希望退職制度に応じることにしました。希望退職制度に付与されていた再就職支援サービスと並行してハローワークでも就職活動を行う中、ジョブスタの存在を知りました。

ハローワークでジョブスタのパンフレットをもらっていなければ、訪問することはなかったかもしれません。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

退職して3か月以内にはどうにかなるだろうと、楽観的に構えていましたが、あっという間に3か月が過ぎ、応募社数も100社を超え、「これはピンチだ!」と焦り始めました。当初は、前職と同様の業界・職場を探していましたが、58歳という年齢と現時点でのスキルや経験では需要は乏しいようで、また、たまに募集案件があってもレッドオーシャン＝激しい競争状態、採用は望み薄であると感じました。

切羽つまったところで、ジョブスタのカウンセラーに相談したところ、キャリアチェンジ＝これまでとは全く異なった業界へのチャレンジをご提案いただきました。

また、雇用形態もフルタイムや正社員だけではなく、パートタイムや契約社員も視野に入れることを勧められ、探してみたところ、前職で培った職務能力を活かすことができると思われる仕事を見つけることができました。

しかし、はじめのうちは、応募しても書類選考が通過せず、面接のみの場合でも採用になることはありませんでした。まさに、“失意に暮れる”状態でしたが、ジョブスタのカウンセラーの方に「大丈夫、あともう少しですよ」と励まされ、応募社数が110社を超えた段階で、第一希望の応募先から内定をいただくことができました。

希望している勤務先に、内定をいただくことができたのは、次の3点によるものと思います。

- ① 就職先で自分が何をしたいのか、はっきり自覚をすること(私はキャリアチェンジで自覚しました)。
- ② 自分を安売りしないこと(これまでに培った経験やスキルに自信を持ちましょう)。
- ③ 継続は力なり(応募し続けることで必ず未来が開けてきます。100社を目標に頑張りましょう)。

なお、再就職先は任期付きですので、任期満了となりましたら、またジョブスタのお世話になりたいと思います。

○ジョブスタを利用した感想

再就職活動の主役は自分自身ですが、サポートしてくれる存在があるのはとてもありがたいことです。

様々な再就職支援サービスを利用してきましたが、カウンセラーが担当制で1時間近くも面談してもらえるのはジョブスタだけでした。「困ったときのジョブスタ」というのは本当です。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

入社以来ずっと1社に勤めていました。恵まれた環境ではありましたが、40代の後半ごろから人生やキャリアに興味を持つようになり、60歳の定年を機に異なる企業で異なる体験をしたいと思うようになりました。

折しも、コロナ禍と重なり、転職などできるのかとも思いましたが、この機を逃すともう機会はないと心を決め、実行しました。

コロナの如何によらず、シニアの転職市場が厳しいことはある程度は覚悟していたので「こんなはずではなかった」というようなことはなかったのですが、それでも想定していたとおり厳しいものでした。

民間のエージェント登録は婉曲に断られ、そもそも応募できる求人の職種や数もかなり限定的で逆風の中で駒を進めるような孤独な戦いでした。

○成功の転職となったこと、現状と今後、反省点

そのような時、ジョブスタでのカウンセリングは心強く、メンタル面での支えとなるとともに、相談を積み重ねていく中で、方向性も整理でき、弱気になりがちな私の助けとなりました。

職務経歴書の書き方のアドバイスも非常に助かりました。私の場合、職歴が長いだけに漫然とした印象になりがちのところ、応募先の職務に応じてメリハリをつけることを教えていただきました。

また、面接にあたって、質疑応答で回答に窮しそうな点についてはあらかじめ対策をとっていただき、特に面接対策では「第三者から見た私の印象」などについては、自分一人で考えているは気づかせませんでした。

就活をして感じたこと、まずは、活動の時期です。求人がないと心が折れてしまいますので、求人が増えてくる時期に照準を合わせて準備をし、求人数が増えてきたところで応募するよう、スケジュールリングすることが重要であると思いました。

また、職務に関連した資格は取得したほうがよいと思いました。資格があるからといって採用されるものではありませんが、応募条件に資格が必須となっていた場合、応募者も絞り込まれるので、競争率も低くなるためです。

おかげさまで就職も決まり、現在は新しい職場にも慣れてきました。

あらゆる面で、前職とは異なっていますが、そもそもの転職動機が「違う体験をしたい」でしたので、目的は達成できています。

転職が成功したのは、「前と比較しない」ことがポイントになったと思います。慣れ親しんだ環境の方が居心地はよいと思います。それとは異なった環境だと不安や不満を持つこともあるでしょう。それでは、毎日が楽しく過ごせなくなります。そこで、転職を一つの転機として、環境や価値観など、改めて自分にとってハッピーなことは何かを考えてみるのも良いのではないのでしょうか。

○ジョブスタを利用した感想

繰り返しになりますが、特にメンタル面でとても支えになりました。民間就職支援会社の「塩対応」により自分が労働市場で価値のないように感じられ弱気になり、不安になった時、一つ一つ歩みを進め、道を開くことができたのはジョブスタでの相談があったからだと思います。

事例 9 棚卸、応募書類の見直しから、希望どおりの仕事に就けました

施設管理 男性 60歳

私が見つけた働き方

○来所時の状況

2月に定年退職し、その後、ハローワークと転職サイトを通じ数社応募はしていましたが、面接へは進んでも採用には至らず、たまたま認定日にハローワークでシニア・ジョブスタイル・かながわのパンフレットを見たのが来所のきっかけとなりました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

前職と同様の仕事を選ぶのか、全く新たな職種へ進むのか迷っていたのですが、カウンセラーの方は、まずはこれまでの職歴の棚卸、履歴書・職務経歴書の見直しから始めましょうとアドバイスをくださいました。

自分では、以前より転職サイトを利用していたため、ある程度就職活動の進め方や応募書類の書き方などは理解していたつもりでしたが、カウンセラーの方からいただいた読み手を意識して書くようにとの指摘や自分の得意なことや興味なども書き加えるようにとのアドバイスを受けて書き直した応募書類は、当初の書類と比較すると見違えるように改善されたことがわかりました。

その後、6月に入って2社の面接を受け、2社ともに採用となり、1社は辞退しました。

7月から勤務しています。

業務内容は前職とほぼ同様で幸運でした。通勤時間も、長距離であった以前の半分以下、希望どおりの勤務地ですので1年でも長く勤務したいと思います。

○ジョブスタを利用した感想

まさかのコロナ禍での定年退職で、再就職は厳しかったのですが、カウンセラーの方たちのおかげで就職できたと思っています。ありがとうございました。

事例10 自分の趣味が仕事に結びつきました！

自動車販売(営業) 男性 60歳

私が見つけた働き方

○来所時の状況

会社からの再雇用契約に納得がいかず、国の相談窓口で違法ではないかと相談したのですが、一目見て違法ではない、民事の問題ですと言われ、それでは何か良い就職口はないかと尋ねたところ、同じビルの中にシニア向けの相談窓口があると案内されました。それがジョブスタです。

ジョブスタがあるということを全く知らなかったので、ここにたどり着くことができたのは本当に僥倖でした。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

ジョブスタに行き、登録をしたところ、偶然にもカウンセラーの空き時間が今ならあると言われ、すぐに相談にのっていただくことができました。

その時は、これまでのキャリアから、人材紹介分野や法人営業での再就職を考えていました。しかし、担当のカウンセラーから「あなたの本当にやりたい仕事は何ですか」と尋ねられて、今までの仕事は本当はそれほど面白くなかったということに気づき、これからは、できることなら自分の趣味を活かして働くことはできないものかと考え、志望先を大きく方向転換することにしました。

まずは履歴書から。カウンセラーから、履歴書について、見やすい字体であるゴシック体を適宜使用し、フォントの大きさも大きく見やすくするとともに、趣味の欄をもっと膨らませるようにとのご指摘でした。

仕事を検索するにあたっては、趣味である『車』、『犬』、そしてパソコンが得意でしたので『家電』をキーワードに探し、何社か応募しましたが、60歳オーバーの人間を受け入れてくれる会社は少なく、書類選考や面接で落ちまくりました。

そうした中、唯一受かったのが現在勤務している会社です。面談してくださった社長が履歴書の趣味の欄に目をとめて、「そういうことができるのであれば会社のホームページの編集や車の営業をやってください」と言ってくださいました。

○ジョブスタを利用した感想

民間の就職支援サービスにも登録しましたが、私にとっては、ジョブスタとの差は歴然でした。無料でシニアの再就職の支援を公的にサービスしていただけるジョブスタは素晴らしい。

しかし、このようなサービスがあることをほとんどの方が知らないのではないのでしょうか？

知名度アップが必要だと思います。

私が見つけた働き方**○来所時の状況**

若いころから調理師一筋、約40年間ホテルで勤務してきました。定年退職後は、約2年間、同様の調理の仕事で飲食業界で働いていましたが、コロナ禍の影響等で退職せざるを得なくなり、定年退職時にお世話になったジョブスタを再度訪問しました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

ジョブスタには採用されるまで約7か月、計30回通いました。粘り強く活動を続けたことが採用につながったと思います。

活動の詳細です……。

当初は経験・資格を活かして主として社員食堂の調理を目指して数多く応募しましたが、なかなか採用には至らず、4か月が経過してしまいました。

これだけ粘り強く活動しても結果が出ないことから、あらためてカウンセラーと今後の方向性を話し合い、新たな仕事としてマンション管理員を目指すことにし、仕事内容や求められる人物像等の理解に努めました。調理一筋で来たものですから、他の仕事の理解には努力を要しました。

入念な応募書類作成(特に志望動機)、面接対策(特に想定質問の答え方)を行い、近隣の求人案件を主体に数多く応募したところ、ついに採用の連絡をいただきました。約3か月かかりました。

結果的に、長期間の再就職活動となりましたが、未経験の仕事に採用されたことで「自分の引き出し」を増やすことができ、一歩前進、精進する日々です。

○ジョブスタを利用しての感想

カウンセラーが担当制であることで、非常に利用しやすい環境を提供してくれたことに感謝しております。おかげさまで「いつかは決まる」というイメージを持つことができました。カウンセラー、ハローワークコーナー及び窓口の皆さま、厚くお礼申し上げます。

最後に

……ウオルター・ホイットマン『草の葉』名言……

さあ、出発しよう！悪戦苦闘を突き抜けて！決められた決勝点は取り消すことができないのだ

定年退職後は何としても新しく取得していた資格を生かしたかった

不動産事務 男性 62歳

私が見つけた働き方

○来所時の状況

2020年11月にハローワーク、ネットの求人会社に登録し、翌年3月の63歳定年退職に備え、2月、3月には集中的に、資格が活かせる不動産業を中心に、公的機関や法律事務所に応募していました。

自分としてはすぐに次の仕事に就くことができると思っていました。しかし、3桁前半台にもものぼる応募先から年齢や業界経験がないとの理由により「残念ながらご希望に沿うことは…」との回答をいただき、まさに、連戦連敗の状況でした。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

私は、今まで3社で総務、経理の業務を経験してきました。定年退職後はゼロから不動産取引に従事したいと思っていましたので、その準備も進めてきましたが、初めての業務ということもあり、年齢の壁が予想以上に大きく感じられました。就職活動中、なかなか決まらずにいるときには、応募する業界を広げてみてはとのアドバイスもいただきましたが、諦めきれず、不動産業界という目標は変更せず、職種を契約書の作成を中心とした今までの経験を生かすことができる業務に絞って応募した結果、最終的には希望していた業界での業務に就くことができました。

今は、年齢の上下、社歴の長さに関係なく、指示に従い懸命に業務をこなし、日々できる限りのことを吸収するよう努めています。今後は、興味の幅をさらに広げ、もっと自分に刺激を与えたいと思っています。

私が就職活動を通じて感じたことは次のとおりです。

- ① 自ら行動を起こす。人を頼らない。好みは自分にしか分からない。
- ② 進みたい業界、仕事を絞る。短期間に集中して応募し続ける。
- ③ 不採用になっても過度に落ち込まず、反省や経験を次の応募に活かす。
- ④ ダメな予感がしても、光が見えることもある。予感と結果は全く別物。
- ⑤ うまく進まない心が折れ、諦め気分になり、ますます意気消沈してしまうので、カウンセラーに会っていろいろ話し、アドバイスをいただき、自らを奮い立たせる。
- ⑥ 応募書類はためらわず、提出前にカウンセラーに目を通していただく。

○ジョブスタを利用した感想

シニア・ジョブスタイル・かながわのカウンセラーやハローワークの相談員の方々は、様々な仕事を熟知されており、的確なご指導に感謝いたします。

誠心誠意、後押ししてくださっていることが、言葉の端々に感じられました。少子高齢化が進む昨今、次の勤務先を見つける手段としてこの施設を利用しない手はないと思いました。心が揺れないように心構えについてご指導いただいたこともとても有益でした。

受付、事務担当の方には、確かな予約受付や、室内衛生に行き届いたご対応いただき、感謝いたします。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

定年まで38年間、さらに再雇用で2年間の計40年間、科学の総合メーカー内で理工系技術者として働いていましたが、会社の業績不振に伴う再雇用者の希望退職募集が開始され、2回目の募集に応募し、退職しました。

退職時に紹介される再就職サービスもありましたが、次にどのような職種に就きたいか等の考えがまとまっていなかったため利用せず、退職後はハローワークの求人情報を閲覧しながら模索していました。そのうち、これまで在籍していた一般企業とは異なる環境、特に学校関係で働いてみたいと思うようになりました。そこで、ハローワークで職務経歴書の書き方を相談しようとしたところ、ジョブスタを紹介され、早速訪問しました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

最初の総合相談では、事前に作成した職務経歴書を見ていただき、応募先に向けた志望動機、自己PRの書き方等を細かくご指導いただきました。

その後、大学職員募集の求人に応募しましたが、書類選考で不採用となり、年齢的に厳しい状況であることを痛感しました。

2回目の総合相談の際、カウンセラーから公立学校の理科支援員募集を教えてくださいました。会計年度職員募集のため短期ではありますが、職務内容がこれまでのスキルを十分生かすことができると思われましたので、早速応募しました。書類選考に合格し、面接前にも総合相談を受けて臨んだところ、支援員として採用されました。

現在は、夏休み中に開催された研修会を終了し、2学期からの勤務を待っているところです。研修では、十数年支援員として就業されているベテランの方からの御指導をいただきました。仕事内容が合えば、長く勤務することもできるようです。

ひとまずは支援員として就業し、教育機関での業務を経験しながら、これまでのスキルを生かせる職種や、現在の自分に適した職場をじっくり探していこうと考えています。

○ジョブスタを利用した感想

久しぶりの求職活動、しかもシニアとなった今、何からはじめたらよいかわからない状態でしたが、ジョブスタでの総合相談やセミナー等への参加により、道筋が見えるようになりました。面接トレーニングのグループワークにも参加し、良い点、悪い点を互いに指摘し合ったりすることで、自分では見えないところに気づくこともできました。

応募書類作成や面接では総合相談で指導いただいたことがとても役に立ち、特に面接の際に総合相談でカウンセラーから提示された質問が来たので、落ち着いて答えることができました。

ハローワークでは職務経歴書の書き方の相談については通常の職業相談とは異なり、別途予約が必要でしたが、ジョブスタでは総合相談の中で可能で、ジョブスタ内にハローワークコーナーもあるため、1か所ですべて済ませることができ、とてもありがたいと思います。今後も引き続き利用させていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

事例 14 現状の労働環境の中で自己分析ができた

安全衛生管理者 男性 65 歳

私が見つけた働き方

○来所時の状況

これまでにやってきた仕事が安全衛生や生産管理でしたが、このような仕事は、そうそう募集が出るわけではなく、まして 64 歳という年齢でしたから、応募できる案件は非常に少ない状況でした。

検索にあたって就業場所を広げてみましたが、コロナ禍ということもあってか、なかなか思うような求人は見つからず、以前利用したことのあるジョブスタを訪問することにしました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

就職にこぎつけることができたのは、毎週2件、履歴書を提出するなど積極的に活動したからです。応募にあたっては、自分に不足しているものを洗い出し、例えば、相手企業に関する情報や、仕事内容についての不明な点は、ネット検索や図書館、あるいは本を購入するなどして研究し、相手が何を求めているのかを考えて履歴書など応募書類に反映させました。

最初のうち、書類選考が一つも通りませんでした。こうした努力を積み重ねていくうち、面接に進むようになりました。面接していただくと、相手が何を求めているのかがわかるようになってきましたが、フルタイムの求人ばかりに目を向けていたためか、内定には至りませんでした。

ある企業の面接で、「最後に質問はありませんか」と尋ねられた際、何も考えず、自分の関心のおもむくままに質問したところ、企業の方から「そのようなことはやっていない」と言われてしまいました。自分としては、内定をもらったとしてもこの会社にはいかないと決めていましたが、案の定内定はいただけませんでした。

しかし、その後、面接においては、「聞かれたことだけに答える」ことに徹することにしたところ、マンション管理員の仕事で面接の翌日には内定をいただくことができました。

同じころ、衛生管理者での求人もあり、相手の要求している経験が不足していたのですが、面接を受けさせてほしいとお願いしたところ、受け入れてくださることになったため、マンション管理員は辞退させていただきました。

面接にあたっては、雇用条件など聞きたいことをどのように聞いたら良いのかをカウンセリングで教えていただき、まとめた上で臨みました。こちらからいろいろお尋ねしましたが、真摯に回答していただきました。

就職したい気持ちがますます強まり、他に内定はいただいているものの、この会社で衛生管理者として働きたいという意欲をお伝えしたところ、内定をいただくことができました。

○ジョブスタを利用した感想

ジョブスタを利用してよかったこと

- 一つ目は、担当のカウンセラーがいて、自分の性格を分かっただき、適切な助言が得られること。
- 二つ目は、履歴書・職務経歴書をチェックしていただけること。ありがたかったです。
- 三つめは、自分の弱いところを指摘していただき、謙虚になることができたことです。

私が見つけた働き方**○来所時の状況**

自動車車体に溶接生産技術の仕事を55歳から11年続け、70歳まで働きたかったのですが、会社都合により失職し、仕事を探すためジョブスタを訪れました。

自動車ディーゼルエンジンの設計に係る15年の経験や、前職の溶接生産技術の経験を生かし、機械設計やCAD関係の仕事を探していました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

機械設計関係は案件があってもこれまでの仕事とは少し異なっていたためか、なかなか面接には至らず、CADオペレーターの求人では、年齢的に応募できる場所が見つかりませんでした。事務職や公務も挑戦しましたが、うまくいきませんでした。

それでも、丹念に探していたところ、機械設計のうち、エンジン部門を扱う求人が目に留まり、カウンセラーのアドバイスによって職務経歴書に「エンジン部品に興味があります」と記入して応募したところ、面接から採用へととなりました。先方が求める設計技術が私の経歴にかなり近かったこともよかったのだと思います。

もう一つ、最初はフルタイムを希望していましたが、パートタイムで週3日勤務と、就業条件を見直したことも仕事を見つけることができたポイントであったと思います。

○ジョブスタを利用しての感想

大変丁寧に相談にのっていただき、気持ちも楽になりました。ありがとうございました。

ジョブスタに案件を持って行っては相談し、同じ部屋にあるハローワーク窓口でも職業相談ができ、紹介状もいただけるので、仕事探しがとてもスムーズにでき、とてもよかったと思います。

いろいろありがとうございました。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

バスの運転手一筋 40 年。定年を迎えるにあたり、退職後の職業人生を考えたことがなかったため、ジョブスタを訪問しました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

カウンセリングの中で4月いっぱいには職務の棚卸を行い、5月での再就職を目指すことにしました。

職務の棚卸で、自分は何ができるのかを考えた結果、自分の年齢では新しく資格を取得するよりも今持っている免許や経験を生かすことだけを考えることにしました。

カウンセリングでは探し方も教えていただきました。私は運輸業界で生きてきたことから、他の仕事は考えず、ハローワークや求人サイト等を活用し、運輸関係の仕事を探しては応募したところ、目標どおり5月には内定をいただくことができました。

ただ、給与は年齢やこのご時世もあってか、残念ながらこれまでの半分以下しかもらえません。仕事の量も倍になってしまったように感じっていますが、これは考え方次第ではないかと考えています。

なぜならば、家にいて、他の方と話をすることもなく、身体を動かすこともない日々を送っているよりも充実しており、自分ができることだけ、目の前のことだけをまずは「全力を尽くす」よう努めていきたいと思っています。

そして、今後、いずれ訪れるであろう現役引退の日を「一日でも遅らせる」ことを考えています。

私のスローガンは「100 戦 99 敗でも 1 勝すれば優勝だ！」

○ジョブスタを利用した感想

落ち込んだ気分の時期に、ヒントをいただき支えていただきました。自分の考え方をよい方に変えることができたと思います。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

倉庫や物流関係の仕事を経て、リフォーム営業に携わった後、50歳半ばを過ぎてからはホテルでの洗い場や調理補助で13年従事。しかし、コロナの影響で離職を余儀なくされて、洗い場を中心に再就職活動をしていたところジョブスタを知って訪問しました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

応募の度に応募先に合わせて履歴書を作り変えたことが成功の転機であったと思います。一度作ったものを使いまわすのでは不十分、もちろん、経歴自体を変えることはできませんが、履歴書を書くとき、自分の気持ちを込め、自分なりの言葉で志望動機を考えて書いては、カウンセラーに見ていただいて応募したことがよかったと思います。

最初に内定をいただいたところは、慣れない姿勢での作業で腰を痛め、1か月もしないうちに退職せざるを得なくなりました。応募先を選ぶときは、単に通勤に便利だからとか、残業の多い少ないといったことも大事ですが、仕事が自分に合っているかどうかが大変重要であることがわかり、面接時に仕事内容を詳しく確認したり、実際に職場を見せていただくなど意識して取り組み、今の職場を見つけることができました。

新しい職場は、身体のこと考え、週3日勤務。長く仕事を続けていくことが自分にとって一番大切なことなので、大変満足しています。

○ジョブスタを利用した感想

とにかく頻りに足を運んでよかった。カウンセラーの方と会って相談するだけでなく、受付の方の明るい挨拶と親切な対応があって元気を取り戻すことができました。

従来系の職で、心身共に少し軽めに働ける仕事しかないとの考えで探した

設備管理 男性 69歳

私が見つけた働き方

○来所時の状況

工業高校卒業以来、プラント建設系の3社でいずれも大型プラント建設現場監理で長く勤務し、65歳で退職。その後、契約社員で設備管理のシフト勤務にも就き2社で3年ほど勤務しましたが、現地での仮眠・睡眠のある業務に違和感を覚え退職しました。

嘱託での再雇用も勧められましたが、長期出張駐在のある仕事は体力的に無理であると判断し、自宅から通勤できる仕事を探そうと、就職活動を開始しました。

ジョブスタには、63歳のころから時々訪問し、就職情勢について情報収集していました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

自分の年になると、シフト制で夜勤のある仕事は、家庭の事情等もあり、避けたいと思っていましたが、自分の目指す施設管理系で常昼勤務を探してみると、警備や受付周辺のサービス系の業務を含むものがほとんどでしたが、そのようなサービス系の業務を含む仕事はできそうにありませんでした。

常昼勤務で自宅から片道1時間程度のところを探していましたが、なかなか案件は見つかりませんでした。ジョブスタと合わせて自宅近くの市役所内にあるジョブスポットというコーナーも利用していたところ、食品加工工場での設備管理職があったので早速、応募しました。

ボイラー保守や機械点検等の仕事を期待していたのにもかかわらず、仕事の8割は雑用的な仕事でしたが、他に適当な応募先がなかったため、就職することに決めました。

入社してみると、設備計画やメーカーとの打ち合わせ等のメインの業務では仲間に入れてもらえず、パートは仲間外れのように感じます。親切に教えてくれるメンバーもいないのでストレスも感じます。

しかし、通勤は片道ゆっくりで30分、普通の日には17時30分には終了しますので、何とか続けています。ストレスは仕事をしている限りどこかの段階で受けるものであると考え、少しは気が落ち着きますので、当分この仕事を続けていきます。

○ジョブスタを利用しての感想

ジョブスタは、長く勤めていた会社にいたころから時々利用していました。今後の生き方の参考・ヒントになることをいろいろ得たように感じます。就活に必要な提出書類の点検や、検索の仕方など、非常に参考となりました。